広報たるみずお便り

読者の思い

いつもお便りありがとうございます！

お便りは一部割愛させていただいております

なし少女・少年隊は、平成27年10月に開催された「かごしま国文祭」に先立ち、訪れる人々に、最高のおもてなしやPR活動を行うために結成されました。おもてなし隊は、市内イベント等で来場者の誘導など、さまざまな活動を行っており、活動で得た経験やおもてなしの心は、後輩たちにも受け継がれています。今後も、おもてなし隊の取組などを広報誌等を通じてお届けしたいと思いますので、ご愛読のほどよろしくお願いいたします。

暑中見舞い申し上げます。今月の表紙は好きなひまわりで心が明るくなりました。どの辺でしょうか。ありがとうございました。（神奈川県在住／T・F／80代女性）

◀ T・Fさん、お便りありがとうございます。6月号表紙では、海潟地区で撮影したヒマワリを掲載させていただきました。夏をイメージして使用したヒマワリですが、実はこの写真は、昨年11月に撮影したもので、コスモスとヒマワリが植えられており、たくさんの人々が見物に来ていました。今年もピンクや黄色のきれいな花を見せてくれるかもしれません。今後も広報誌をご覧の皆様に少しでも楽しんでいただけるよう撮影に励んでまいります。

まちの話題で若い人からベテランの方々が色んな分野で活躍されている記事を見て、自分も仕事でがんばろうという気になりました。人々が年代に関係なく色んな事に何でも前向きに取り組んでいけば垂水も元気になっていくと信じています。これからも、明るく楽しい誌面作りを期待しています。（垂水市在住／JUNちゃん／60代男性）

◀ JUNちゃんさん、お便りありがとうございます。今月号のまちの話題では、協和小学校の取組や極真空手、スポーツチャンバラ、ソフトテニス等の活躍について掲載させていただきました。中でも協和小学校は、地域と学校が連携した防災の取組が評価され、安全功労者内閣総理大臣表彰を受賞されました。今後も市民の皆様の活躍を紙面で取り上げさせていただき、楽しい話題をお届けできればと思っております。

特集「子育てを応援する」を楽しく読ませていただきました。垂水市では「子育て支援センター」をはじめ3つの事業等を鋭意進めておられることに敬意を表します。（鹿児島市在住／MASA／80代男性）

◀ MASAさん、お便りありがとうございます。8月号特集では「子育てを応援する」として、子どもの遊びの場や保護者の学びの場を提供する「子育て支援センター事業」、子育て支援事業の活用をサポートする「利用者支援事業」、子育ての助け合いを行う有償ボランティア事業の「ファミリーサポートセンター事業」をご紹介させていただきました。垂水市では、子育てに悩む保護者に寄り添った子育て支援を目指し、取組を進めております。今後も子育て支援をはじめ、さまざまな取組をご紹介できればと思っていますので、ご愛読のほど、よろしくお願いいたします。

毎月の市報楽しく拝読しております。故郷の偉人「瀬戸口藤吉翁のふるさとコンサート」に初めていきました。皆さんの迫力の演奏にびっくりでした。また、来年も行こうと思っております。（垂水市在住／S・N／70代女性）

◀ S・Nさん、お便りありがとうございます。8月号NEWSでは、「瀬戸口藤吉翁音楽祭」と題して行われた、瀬戸口藤吉翁記念行進曲コンクールとふるさとコンサートについて掲載させていただきました。ふるさとコンサートでは、海上自衛隊佐世保音楽隊の演奏や歌声が披露され、また地元小・中・高校生への演奏指導も行われ、児童・生徒たちは、貴重な経験をしました。今後も市内で行われるイベント等をお伝えできるよう、取材等に励んでまいります。

お便りお待ちしております。（詳しくは裏面をご覧ください。）

お便り＆市長へのメッセージ

1 広報誌を読んだご感想や、市長・市政に対するメッセージなど何でも好きなことをお書きください。

2 お便りを紙面内でご紹介させていただいてもよろしいですか？　（　はい　・　いいえ　）

※ペンネーム記載の方はペンネームで、ご本名のみ記載の方はイニシャルでご紹介させていただきます。

※個人情報の取扱い

個人情報は、お便りのご紹介、プレゼントの発送及び統計資料作成以外の目的では使用いたしません。

※お便りはＷＥＢサイトからでも受付可能！

広報誌へのお便りは、垂水市公式WEBサイトからでもお送りいただけます！お便りお待ちしております！

◎垂水市公式 WEB サイト
⇒市政の動き ⇒広報・広聴
⇒広報誌　⇒広報誌お便り